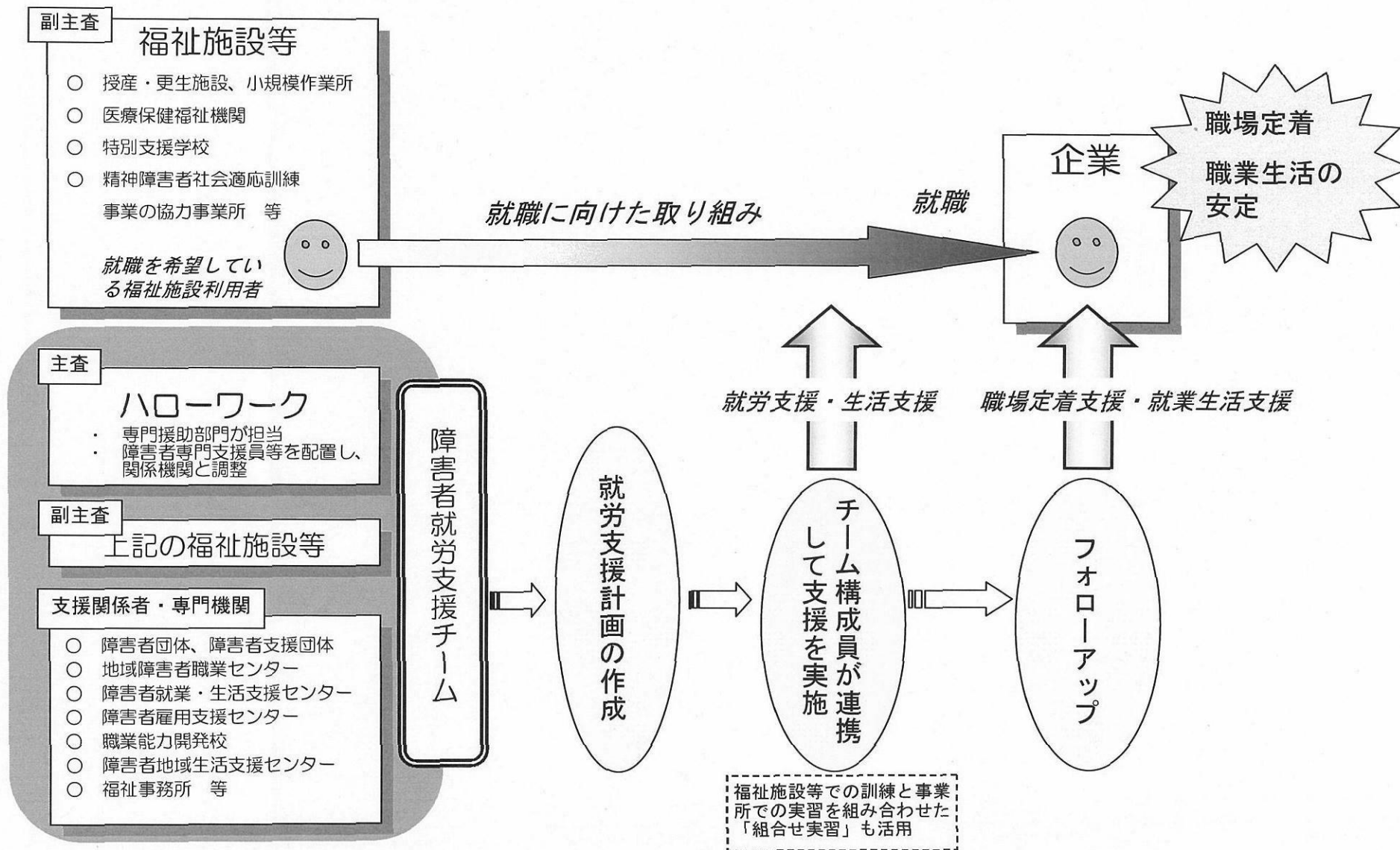


ハローワークを中心とした「チーム支援」

～ 「地域障害者就労支援事業」のスキームの全国展開 ～



障害者職業センターの概要

障害者職業センターは、障害者雇用促進法において専門的な職業リハビリテーションを実施する機関として位置づけられ、職業リハビリテーションの専門家として障害者職業カウンセラーが配置されている。

障害者職業総合センター、広域障害者職業センター、地域障害者職業センターの3つがある。

1. 障害者職業総合センター〔1センター〕（千葉県）

職業リハビリテーション関係施設の中核的機関として、高度かつ先駆的な職業リハビリテーション・サービスの提供、研究・開発、技術情報の提供、専門職員の養成・研修等を実施。

2. 広域障害者職業センター〔3センター〕（埼玉県、岡山県、福岡県）

- (1) 中央広域障害者職業センター（国立職業リハビリテーションセンター）及び吉備高原広域障害者職業センター（国立吉備高原職業リハビリテーションセンター）

障害者職業能力開発校が併設され、職業評価、職業指導及び職業訓練を一貫した体系の中で実施。

- (2) せき髄損傷者職業センター

医療リハビリテーションを実施する総合せき髄センター（独立行政法人労働者健康福祉機構所管、同一施設内に設置）と密接に連携しながら、せき髄損傷者に対し、職業評価、職業指導等の職業リハビリテーションを実施。

3. 地域障害者職業センター〔47センター5支所〕

障害者に対して、職業評価、職業指導、職業準備訓練及び職場適応援助等の各種の職業リハビリテーションを個々の障害者の状況に応じて実施するとともに、事業主に対して、雇用管理上の課題を分析し、雇用管理に関する助言その他の支援を実施。

地域障害者職業センターの概要

1. 趣旨

地域障害者職業センターは、公共職業安定所との密接な連携のもと、障害者に対する専門的な職業リハビリテーションを提供する施設として、全国47都道府県に設置されている。

2. 設置及び運営

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

3. 事業の概要

障害者一人ひとりのニーズに応じて、職業評価、職業指導、職業準備訓練及び職場適応援助等の各種の職業リハビリテーションを実施するとともに、事業主に対して、雇用管理上の課題を分析し、雇用管理に関する専門的な助言その他の支援を実施。

○ 職業評価

就職の希望などを把握した上で、職業能力等を評価し、それらを基に就職して職場に適応するために必要な支援内容・方法等を含む、個人の状況に応じた職業リハビリテーション計画を策定。

○ 職業準備支援

ハローワークにおける職業紹介、ジョブコーチ支援等の就職に向かう次の段階に着実に移行させるため、センター内での作業体験、職業準備講習、社会生活技能訓練を通じて、基本的な労働習慣の体得、作業遂行力の向上、コミュニケーション能力・対人対応力の向上を支援。

○ 職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業

障害者の円滑な就職及び職場適応を図るため、事業所にジョブコーチを派遣し、障害者及び事業主に対して、雇用の前後を通じて障害特性を踏まえた直接的、専門的な援助を実施。

○ 精神障害者総合雇用支援

精神障害者及び事業主に対して、主治医等の医療関係者との連携の下、精神障害者の新規雇入れ、職場復帰、雇用継続のための様々な支援ニーズに対して、専門的・総合的な支援を実施。

○ 事業主に対する相談・援助

障害者の雇用に関する事業主のニーズや雇用管理上の課題を分析し、事業主支援計画を作成し、雇用管理に関する専門的な助言、援助を実施。

○ 地域における職業リハビリテーションのネットワークの醸成

障害者就業・生活支援センター、障害者雇用支援センター等からの依頼に応じ、職業評価等をはじめとする技術的、専門的事項についての援助を実施。

また、医療、保健、福祉、教育分野の関係機関に対し、職業リハビリテーション推進フォーラム等を通じて、職業リハビリテーションに関する共通認識を醸成し、地域における就労支援のネットワークを形成。

地域障害者職業センターにおける業務実施状況（平成18年度）

1. 利用者数（新規＋再扱）

計	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他
26,189人 (100.0%)	2,730人 (10.4%)	14,143人 (54.0%)	5,620人 (21.5%)	3,696人 (14.1%)

※ 前年度比5.4%増

2. 職業準備支援

(1) 支援対象者数

計	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他
2,074人 (100.0%)	99人 (4.8%)	897人 (43.2%)	675人 (32.5%)	403人 (19.4%)

※ 前年度比11.2%減

(2) 支援終了者の状況

- 支援終了者の就職を目指した次の段階への移行率 75.7%
- 支援終了者の就職率 53.5%

〔 * 平成18年度に支援を開始した障害者のうち平成19年4月末現在の状況
* 次の段階＝職業紹介、ジョブコーチ支援、職業訓練、職場実習等 〕

3. 職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業

(1) 支援対象者数（支援開始者数）

計	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他
3,306人 (100.0%)	279人 (8.4%)	2,351人 (71.1%)	546人 (16.5%)	130人 (3.9%)

※ 前年度比8.4%増

(2) 職場定着の状況

- 支援終了後6ヶ月経過時点の職場定着率 84.3%

〔 * 平成17年10月～平成18年9月までに支援を終了した者のうち、支援終了後6ヶ月経過時点での定着状況 〕

4. 精神障害者総合雇用支援

(1) 支援対象者及び事業所数

	雇用促進支援	職場復帰支援	雇用継続支援
支援対象者数	—	509人	502人
支援対象事業所数	1,122社	1,198社	1,056社

※ 平成17年10月から開始。

(2) 復職・雇用継続の状況

- 支援終了後の復職・雇用継続率 78.9% 〔 * 平成19年4月末現在の状況 〕

5. 事業主に対する援助

- 支援対象事業所数 12,551事業所

※ 前年度比 9.4%増